

令和7年度 七尾市立東湊小学校 学校だより 令和7年12月17日



東湊つ子

No.10

TEL: 52-3149 FAX: 52-1200

E-mail: minatosho@edu.city.nanao.ishikawa.jp 文責: 基村

よいお年をお迎えください

令和7年も残すところあと2週間程となり、まちの様子にも新年を迎える装いが次第に目に留まるようになってきました。

学校はいよいよ来週25日(木)より冬休みに入ります。冬休みは、14日間という短い期間ではありますが、一年の締めくくりと新たな始まりを節目として心に刻み付ける大切な時間でもあります。

年末に大掃除や片付けなどをするご家庭も多いと思いますが、これは一年の終わりに掃除をして、心を整え、きれいな環境で新年を迎えるとする昔からの風習です。もし大掃除や片付けをするのでしたら、ぜひ子どもたちにも関わらせてあげてはどうでしょうか。また、今でこそ少なくなりましたが、しめ縄を新しく飾ったり、玄関に門松を飾ったりすることも昔から伝わる風習です。鏡餅を飾ったり、年越しそばを食べたりすることもあるかと思います。こういった一年の締めくくりの時期には、ぜひご家庭で今年一番頑張ったことなどをお子様とお話しください。そして、その頑張りが次につながるようなお声掛けをしていただければと存じます。

そして、元日を迎えるわけですが「一年の計は元旦にあり」という言葉にもある通り、元日は昔から大切にされている日です。また、お正月の「三が日」の間に初詣等にお出かけするご家庭も多いことと思います。ぜひ令和8年の抱負なども含めて多くのことを話し合ってほしいと願っております。

令和7年も様々な教育活動におきまして、保護者・地域の皆様からたくさんのご支援とご協力をいただきました。心からお礼申し上げます。どうか健康・安全に十分ご留意され、よいお年をお迎えください。ありがとうございました。

よいお年を
お迎えください



1・2年 おもちゃ大会

12月8日(月)に「おもちゃ大会」を開催しました。2年生が、身の回りの材料などを使っておもちゃを作り、1年生を招待してその遊びを楽しんでもらうというものです。2年生はグループに分かれ、工夫を凝らして6種類のおもちゃを制作してお店を開きました。お店に来てくれた1年生に、2年生は丁寧に説明し、おもちゃで遊んでいるときも1年生が楽しくなるような声掛けをして、1年生も2年生も終始満面の笑みで楽しんでいました。1年生を楽しませようと一生懸命頑張る2年生、思い切りおもちゃ遊びを楽しむ1年生。どちらもとても満足そうでした。



1・2・3年 ピカチュウの学校訪問

11月5日(水)、ピカチュウすまいるキャラバンの皆さんが、東湊小学校に来てくれました。この活動は、災害復興支援の一環で、被災地の子どもたちを励まそうと全国で展開されているものですが、昨年の能登半島地震後は、能登のたくさんの学校をまわってくれています。

ピカチュウが登場すると体育館全体の雰囲気がぱッと明るくなり、ピカチュウを見つめる児童の笑顔がとても印象的でした。ピカチュウが応援してくれる中、ピカチュウすまいるキャラバンの皆さんが考えてくださったゲームなどをして、とても和やかな時間を過ごすことができました。



3年 器械運動交歓会

10月28日(火)、山王小学校で「器械運動交歓会」が行われました。この日に向けて3年生は器械運動の練習をとても頑張ってきました。また、器械運動交歓会の直前には、プレ交歓会として、他の学年に発表を見もらったり、励ましのメッセージをもらったりしました。

本番では、緊張感あふれる雰囲気の中、3年生はこれまでの練習の成果を出し切ろうと、真剣な表情で演技をしていました。この日がこれまでの練習も含めて1番出来栄えがよく、演技後の3年生はとても満足そうな表情を浮かべていました。



4年 手話講座

12月4日(木)に、七尾市ろうあ協会顧問の松井隆夫さんを講師にお招きし、「手話講座」を行いました。松井さんは、実際に耳が聞こえない方で、手話通訳の方にも来ていただき、同時手話通訳で、「耳が聞こえないとはどういうことなのか」「耳が聞こえないことでどんな大変なことがあるのか」などについて、ご自身の体験も交えて伝えてくださいました。

4年生は、松井さんの手話をしっかりと見つめながら通訳の方の話に耳を傾け、理解を深めていました。また手話サークルの方に自己紹介の手話を習い、上手に表現していました。



5年 のと里山里海ミュージアム見学

12月4日(木)に、5年生が「のと里山里海ミュージアム」を見学に行きました。

「のと里山里海ミュージアム」は、能登立国1300年目の2018年10月に開館し、能登の豊かな自然と長きにわたる歴史、文化を発信しながら里山里海の魅力を伝えています。

5年生は、私たちのふるさとである七尾や能登の学習に大変興味関心が高く、メモを取りながら、館員の方の説明に熱心に聞いていました。発掘された化石から大昔の七尾に大型哺乳類が生息していたこと、海に恵まれた七尾では昔から工夫して魚を獲ってきたこと、七尾には花嫁のれんやいろいろな祭りがあり独自の文化が数多くあることなど、様々に学ぶことができました。



5・6年 親子の片付け講座

11月12日(水)に、整理収納アドバイザーの春成志子さんによる「生きる力をはぐくむ親子の片づけ講座」がありました。私たちの生活はたくさんの物に溢れ、気が付かないうちに身の回りが乱雑になってしまっていたということを誰しも経験したことがあるのではないでしょうか。春成さんは、机の中を想定した教材で実際に児童に整理整頓させながら「使う頻度を考える」「よく使うものは引き出しの手前に置く」等々、的確にアドバイスをしてくれました。整理整頓された環境では、作業効率もアップし、頭の中もクリアになって集中力も高まるように思います。

児童は、整理整頓のよさ、大切さを改めて実感し、継続していきたいとふり返っていました。



心の復興コンサート

11月27日(木)に、昨年度に引き続い「心の復興コンサート」を開催いたしました。このコンサートは、昨年の能登半島地震の折に、2011年に東日本大震災の体験から「能登の子どもたちを元気づけたい」との思いから企画していただいたもので、今年も宮城県多賀城市から、童謡歌手の雨宮知子さん、ピアニストの鷺尾恵理子さんが来てくださいました。また、開催に際しましては、多賀城市議会議員の阿部正幸さん、七尾市議会議員の江曽ゆかりさんにご尽力いただきました。昨年度とは違った内容で楽しんでもらいたいとの思いから、直前まで内容を練ってくださいました。児童は和やかで気持ちがとても明るくなる時間を過ごしました。



応募作品・入賞おめでとう

授業の一環として、学校から応募したコンクール等の審査結果です。

七尾市読書感想画コンクール

<課題図書の部>

最優秀賞	2年	三野 友誠	「たまごがあぶない！」
優秀賞	2年	白石 航大	「がらくたをつみ上げるぞ」
優良賞	1年	北橋 大翔	「はやくおうちへかえりたい」
	1年	小島 旭陽	「どんなおうちをつくろうかな」
	3年	田中 淳翔	「はじめてのうちゅうたんけん」
	3年	中島 凜香	「やどかりぼうやともも色の貝の生活」



<自由図書の部>

最優秀賞	4年	石崎ちなみ	「わたしたちに今できること」
優秀賞	6年	山崎 奏空	「地球は壮大」
優良賞	4年	竹田 優心	「うちゅうで大ばくはつ!!」
	5年	黒崎 碧衣	「笑っている芽生と二日月」
	5年	山本 幸奈	「ヨシキの勇気となみだ」
	6年	大畠 穂積	「鳥におびやかされる動物たち」
	6年	中島 賢心	「汚されていく海」
	6年	塩村 光翔	「どこまでも！渾身の一球」



令和7年度 税に関する標語

佳 作	6年	高宮 萌衣	「税金で あふれる笑がおと 育つ心」
	6年	塩村 光翔	「税金で 安心な暮らし 実現を」

秋季火災予防運動防火ポスター審査会

銀 賞	4年	林 万笑
銅 賞	4年	山本帆乃佳

東湊っ子の活躍

◆第42回かがのと小学生バレー大会(11/16)

☆【第3位】小丸山バレークラブ(混合の部)
谷中航(4年) 伊豆徳葵(4年) 伊豆崇志(4年) 谷中岳(1年)

◆第33回寺田杯U12バスケットボール大会(11/30)

☆【第3位】七尾ブルドッグ(女子の部)
尾橋莉空(6年) 川内陽香莉(6年) 高松優那(6年)
井坂心桜(4年) 新出彩葉(4年) 黒土陽菜(4年) 小池彩結愛(3年)

